

国土交通省  
都市・地域整備局まちづくり推進課  
都市総合事業推進室 御中

2007年5月22日

高円寺の環境を守る会  
警大跡地をまるごと緑と防災の  
広場でのこす会

### 中野区の2007年度「まちづくり交付金」申請に関する質問

東京都中野区が2007年3月に申請した「都市再整備計画 警察大学校跡地周辺地区」について「まちづくり交付金」が4月10日に「国の採択を受けた」と告知しています。

貴職の説明書には、この交付金について「地域の歴史・文化・自然環境等の特性を活かした個性あふれるまちづくりを実施し、全国の都市の再生を効率的に推進することにより、地域住民の生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的とする」と書いています。

中野区が申請したこの「まちづくり」の地域は、もともとは10万人の避難場所として指定されている所です。避難場所としての機能確保は欠かせません。ところが、避難場所の核となる都市計画公園はわずか1.5haです。公開空地もふくめ避難場所は、四方が高層ビルで囲まれ安全性が疑問です。日当たり、風通し、ビル風の影響など公園としての適切な環境も確保されません。跡地内の中学校の南側には高層ビルが建築可能です。大型商業施設の導入が予定され近隣商店街の売り上げに影響します。これまであった貴重な緑が奪われてしまいます。東京都都計審には、この都市計画に7割の反対の意見書、「拙速な決定はやめてほしい」と2800筆の署名が集まりました。区民は、こんな「まちづくり」に「まちづくり交付金」が35億円もでるといっているので驚いています。

そこで、この「まちづくり交付金」について、以下の点について教えてください。

#### 質問

1. 今回のまちづくり計画の元となる地区計画が東京都から答申されたのは4月6日です。

本来なら、そこから「まちづくり交付金」申請を受付、検討に入るのではないのでしょうか。4月10日に採択したということは、貴職は、いつからどのように中野区と調整されていたのですか。他のまちづくりでも、このような決済の方法がとられているのですか。

2. 上記のような「まちづくり」としての問題点をもつ「中野駅周辺まちづくり計画」ですが、それでも「まちづくり交付金」の対象として認められた理由、交付金の目的との関連など教えてください。
3. 中野区の2007年度の警察大学校跡地開発予算は、都市計画公園、都市計画道路の土地取得費87億円です。財源は、国からの補助金、都市計画交付金、23区の財政調整交付金などを使うと区議会で説明しています。貴職は、中野区から、この計画の都市基盤整備について、どのような財源政策をとると説明を受けていましたか。都市基盤整備費は、公金を使わず開発者負担ですすめるという説明は受けていましたか。
4. 都内23区の自治体では、都市計画道路、都市計画公園などには、上記3で説明したような財源があり、区の負担はほとんどないと聞いています。一方、「まちづくり交付金」も道路、公園など都市基盤事業が対象になるようですが、いくつもの補助金が合算され、剰余金ができるようなことはありませんか。中野区からは、「まちづくり交付金」以外に、各種の補助金等も使うと聞いていましたか。複数の補助金使うことには問題がありませんか。
5. 中野区の申請用紙では、今回の開発にかかわる民間負担はゼロになっています。しかし、中野区は一方で跡地に進出する開発者を対象に、要綱を定めて開発協力金を徴収します。とすると、申請書で示された中野区の事業費は過大に見積られているか、あるいは、開発者協力金を徴収した分が剰余金になってしまわないか。そのような財源政策は、「まちづくり交付金」で認められるのですか。

以上

なお、以上の質問への回答は、5月31日までに、山本典子宛へ文書で回答すること。